

読書感想文「歯を守れ！予防歯科に命を懸けた男」

医療法人すみれ おおくぼ歯科クリニック 歯科衛生士 前川 京子

この本を読んで、改めて熊谷先生の予防に対する熱意を知ることができ、今後私自身がどのように予防に携わっていくのか再確認することが出来ました。

普段何気なくしているMTMの流れですが、一つ一つ意味があり目的をもって行うことが必須だと感じました。例えば、TBIです。ただ単に磨き残しを指摘してブラッシング指導を行うだけになってしまいがちですが、「なぜ汚れを落とさないといけないのか、汚れが残ったままだとどうなるのか」を患者様に伝え、理解してもらうことが意味のあるTBIだとこの本を読んで感じました。

患者様に「なぜ治療にはいる前にTBIを行い、口腔内を清潔にしてもらうことが必要か」私自身しっかりと理解していませんでした。この本を読んで、口腔内が不潔のまま治療を行っても正確な治療が出来ず、再治療を繰り返し最終的には歯を失ってしまうからだと分かりました。

もう一つ印象に残ったことは、酒田市の子供たちが自ら進んでフロスを通し「気持ちいい」と言っていた場面です。さらに小学生の子供たちが虫歯の原因菌は、ミュータンス菌だと授業で答えていた場面です。歯に対する関心があると感じました。私たちの地域の子供たちにも、もっと歯に対して関心を持ってもらうためにはまず親御さんに歯の価値観を伝えていく必要があると感じました。